

一、ふる里利根川

作詞：筒井明巳
作曲：大西 進

1 利根川 大川 ふる里

笑顔で楽しいラフティング
振り向けば 虹の向こうに
岩肌 激流 水しぶき

2 利根川 大川 ふる里

みんなで集まる キャンプ場
窓から見れば もみじが映える
穏やかに写ってる

二、お月様

作詞：小澤睦子
作曲：大西 進

1 子どもの頃のお月様

ピカピカ眩しく輝いて
夜道をかけふみ
しながら帰ってた

2 子どもの頃のお月様

ピカピカ眩しく輝いて
夜道を歌を
歌いながら帰ってた

3 今の子どもは お月様

ピカピカ光る ゲーム機で
背中を丸めて 過ごします

三、雨つぶのうた

作詞：山口智幸
作曲：大西 進

1 おでこにポツリと落ちてきた

利根にころがるひとしずく
僕をねらってきたのかな
どこからやって来たのかな

2 ぼくらのまちの2万人

地球の水にたとえたよ
ごくごく飲めるの4人だけ
川、湖の4人だけ

3 海、山、空、川、土の中

水は世界をまわるんだ
太古も未来も見ることかな
いっしょに行けたらいいのにな

四、今日は川の日、七月七日

作詞…結城 花心
作曲…大西 進

今日は川の日 七月七日
今日は川の日 七月七日

天の川では彦星、織姫、出逢う日で
日本の川では利根川が
322の2位宣言

なりに、それなりに、なに宣言
日本の川の三大長さをランキング
ちなみに1位は信濃川で、
367でトップです

それでは3位はどの川でっか？
石狩川が268です 3位です
そんなわけで 利根川が
322の 2位宣言

今日は川の日 七月七日
今日は川の日 七月七日

五、私と利根川

作詞…下 純之助
作詞…大西 進

1 春は川岸 柳に萌えて
そよ風うたい
利根川 流れる

2 夏は鮎釣り 川瀬に並び
川面を見つめ
利根川 流れる

3 秋は堤が 黄金に染まり
夕陽はきらめき
利根川 流れる

4 冬は北風 谷川おろし
しぶき白波
利根川 流れる

六、利根川よ

作詞…丹下 敦子
作曲…大西 進

1 私を呼んでる
呼んでる川がある
雪に囲まれ 寒々と
流れをとどめる
とどめることもなく
利根川源流 大河へと

2 私を呼んでる
呼んでる友がいる
木々に草花 緑映え
楽しく歌える 喜びあふれ
利根川源流 仲間たち

3 私を呼んでる
呼んでる町がある
涼しい風を頬にうけ
見渡すダム の 偉大さ感じ
利根川源流 ダムの町

4 私を呼んでる
呼んでる人がいる
秋の夕暮れ 二人旅
川を見つめて 時忘れ
利根川源流 口ずさむ

七、私の心

作詞：大山 憲子
作曲：大西 進

1 春風よどこまで行くの
追いかけて

2 夏のおいは深いなあ

山や川

3 秋の色 私の心の

なかまでも

4 冬の心 新鮮ネ

山や川

八、藤原ダム【概要編】

作詞：齋藤 達也
作曲：大西 進

(一) 何歳(いくつ)になっても

六十三歳 藤原ダム
治水と利水に環境も
今までもこれからも
何歳(いくつ)になっても
守っていくよ

(二) 四種のゲート

巡視に出発 通船ゲート
表面取水は六段半円ローラーゲート
小容量放流には
ジェットフローゲート
大容量放流には
クレストローラーゲート
四種のゲート 四種のゲート

(三) 湖面巡視

和船ふじわら号は五人乗り
浅瀬・立ち木を避けながら
小回りきかせて右手を見れば
ア！シカが競争しようよ
誘っているよ

(四) 藤原ダムは人気者

みなかみにおいてよ
もらおう もらおう 食べてみよう
もらおう もらおう 食べてみよう
ダムカード デザインは
クレスト3門放流 藤原ダム
ダムかるた 読み札は
本流の治水のかなめ 藤原ダム
ダムカリー そっくりルー
たっぷり満水運用重力式の藤原ダム

(五) 藤原ダムは生きている

下段監査廊に鎮座する変位計
藤原ダムが生きているのが
わかるんだ
水位が高いとそってみたり
温度が低いとちぢんでみたり
下段監査廊に鎮座する変位計
藤原ダムが生きている

(六) HJV(エイチ・シエイ・ブイ)

HJV HJV
ホロージェットバルブと呼ぶんだよ
100トン放流まかせてよ
日本最大級のHJV
利水放流 洪水調節
再編事業に事前放流
飛沫(しぶき)に風圧 勢いよく
重大任務も 涼しく美しく
HJV HJV 日本最大級のHJV

九、治水のかなめ藤原ダム【洪水調節編】

作詞…飯野 勝博

作曲…大西 進

- 1 日本の南に台風発生 ダム流域へ接近するか
台風規模は大きいか 事前放流は必要か
防災操作に備えます
- 2 洪水体制整えて 関係機関へ通知して
放流警報始めます
警報車に乗り込んで 下流巡視に
下流巡視に出かけます
- 3 放流準備は整った いよいよダムコン操作して
バルブ放流開始です
日頃の訓練成果発揮 ステップ踏んで増量だ
- 4 流入量が増加する 水位はどんどん上がってる
クレスト越流間近です
2、1、3と開けていくフリーフローの始まりだ
- 5 流入量が500トン 洪水規模へ達成だ
定流放流間近です
3、1、2と閉じていく 520トン維持します
- 6 洪水なかなか収まらない 空き容量は大丈夫か
洪水予測を確認し
ただし書きに至るのか 冷静判断求めます
- 7 ようやく雨が落ち着いた 流入量も減っている
貯めた洪水2,000万トン
治水のかなめ藤原ダム 後期放流へ移行します
- 8 日々の点検欠かせません いつでも放流行えます
日々の研鑽（けんさん） 欠かせません
いつでも放流行えます
いつでも放流行えます

十、ダム放流の旅路【低水管理編】

作詞…飯野 勝博

作曲…大西 進

- 1 首都圏水源 利根川ダム群
今日もしっかり用水補給
発電通して流します
- 2 矢木沢 奈良俣 藤原ダム
利根川シリーズ 3兄弟
利根川シリーズ 3兄弟
- 3 相俣 藺原 ハツ場ダム
それぞれ本流 支えます
それぞれ本流 支えます
- 4 下久保 草木 渡良瀬は
それぞれ下流 潤します
それぞれ下流 潤します
- 5 いつも過不足ないように
毎日流況 予測します
毎日流況 予測します
- 6 利根川本川 不足となれば
上流ダムから 放流します
上流ダムから 放流します
- 7 どこかで 雨が降ったなら
放流量を 絞ります
放流量を 絞ります
- 8 ダムの貴重な放流水は
1日半かけ 栗橋へ
1日半かけ 栗橋へ
- 9 みなかみ 沼田 我妻は
山岳地域を 通過します
山岳地域を 通過します
- 10 渋川 前橋 伊勢崎 太田
ゆったり平野を流れます
ゆったり平野を流れます
- 11 利根大堰で二手に分かれ
さらに下流へ進みます
さらに下流へ進みます
- 12 渡良瀬川と合流し
ようやく 栗橋到着です
ようやく 栗橋到着です
- 13 その後は江戸川分派して
水の旅路も 終了です
水の旅路も 終了です
- 14 しっかり補給できました
職人業が 光ります
職人業が 光ります
- 15 毎日毎日予測して
必要量を放流し
川の潤い保ちます
- 16 時代は管理もDX
AI技術も活用するが
最後はやはり 人間です